

「JENESYS2024」日中青年交流訪日団の記録
(対象国：中国)

1. プログラム概要

【目的・概要】

本事業は、「文化産業、農業及びグリーンエコノミー産業から住みやすい町を作るための人材育成」をテーマに、中国全国ของบริษัท経営者や地域活性化を担う人材を訪日招聘し、農業、伝統文化、地域経済に精通した関係者との交流や意見交換を行い、相互理解を深めるとともに、同分野での日中間の関係構築の一層の強化を図るほか、日本の経済、社会、文化、歴史等に関する視察など、多面的な日本理解につながる活動を行い、対日理解を促進することを目的として実施しました。

【参加者】中国全国の会社経営者や地域活性化を担う人材 合計 19 名

【訪問地】東京・石川

■ プレプログラム

2月28日(金) オンライン事前オリエンテーション

参加者紹介、日程・プログラム説明、アンケート・対外発信・アクションプランについての説明、質疑応答

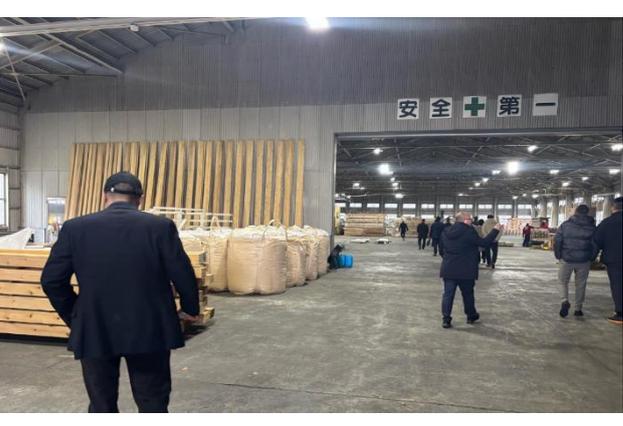
■ 招へいプログラム：

2025年3月3日(月)～3月7日(金)

2月28日(金)	オンライン事前オリエンテーション
3月3日(月)	来日 外務省表敬訪問 歓迎会
3月4日(火)	日本商工会議所 訪問 日中経済協会 訪問 日本JC・中国国際青年交流センター40周年調印式&40周年式典
3月5日(水)	石川へ移動 石川県知事表敬訪問 株式会社泊一 訪問 文化交流会フォーラム・交流会
3月6日(木)	野々市市役所 訪問 ぶった農産 訪問 加賀木材株式会社 訪問 東京へ移動

3月7日（金）	経済産業省訪問 歓送報告会 帰国
---------	------------------------

2. 記録写真

	
2025年3月4日 日本商工会議所	2025年3月4日 日中経済協会
	
2025年3月5日 株式会社泊一	2025年3月5日 文化交流・懇親会
	
2025年3月5日 文化交流・懇親会	2025年3月6日 加賀木材視察



2025年3月7日 経済産業省訪問

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 日本という国は本当に清潔で、秩序がしっかりしており、さまざまな分野で世界の先端を行っています。国民は非常に礼儀正しく、控えめで、すべての公務員やドライバー、ガイド、道を歩いている人々はすれ違うときに必ず挨拶をします。食べ物はとても精巧で、レストランやホテルにはそれぞれ特色があります。特にホテルは環境への配慮が行き届いており、トイレも非常に清潔で、好感を持ちました。これに対して本当に高く評価しています。また、公共のトイレも非常に清潔で、標識も明確で、国民の環境意識の高さには驚かされました。

◆ 東京と石川県金沢市を訪問し、日本政府の行政および文化分野における成果に感銘を受けました。東京では、効率的な行政が都市運営のあらゆる側面に浸透しており、交通のハブは秩序正しく、公共サービスの対応も迅速です。便利な公共交通網から、市政の迅速なメンテナンスに至るまで、徹底した管理が生活の質を大きく向上させており、住民や訪問者の生活や体験を大いに充実させています。

一方、金沢市は伝統工芸の名産地として、日本政府が文化芸術への支援を惜しまない中で、独特の魅力を放っています。金箔工芸は数百年にわたる伝統が受け継がれ、政府の資金援助や技術の普及により、この古来の技術は常に革新を重ね、高級装飾や美食などさまざまな分野で広く利用されています。また、九谷焼陶器工芸も活気があり、政府は伝統技術の継承体制を構築し、展覧会や交流イベントを開催して、九谷焼の素晴らしいデザインと鮮やかな色彩が日本の陶芸芸術を代表する存在となる手助けをしています。担当者と交流する中で、その親しみやすさと専門的な素養に深い感銘を受けました。彼らは真摯に耳を傾け、積極的に対話し、開かれた協力的な姿勢を示してくれました。この訪問は、私たちに都市運営や文化遺産の継承発展に関する貴重な経験と示唆を与えてくれました。

◆ 日本企業の厳格な態度、職人精神、そして伝承は学ぶべきことが多く、深く理解する価値があります。また、日本の官民の連携も非常に印象的でした。特に、科学技術の分野においては、現代的な企業も伝統的な企業もそれぞれの良さがあり、異なる魅力を放っています。今回の日本訪問では、伝統と現代の完璧な融合を強く感じることができました。東京の繁華街の様子や、金沢の静けさとゆったりとした時間の流れは、日本の独自の文化的な魅力をよく表しています。私は特に、日本人が細部に対して非常に注意を払い、サービス業の行き届いた配慮、敬意を感じさせてくれる点が好きです。今回の訪日は

私の視野を広げただけでなく、日本文化の深い底力と独自の美学をさらに理解する機会を与えてくれました。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

- ◆ 各組織や企業の協力があり成功に導く事が出来た訪日団でした。この訪日を通じて、中国企業が日本で新しいビジネスチャンスを発見して頂けると幸甚です。また今回での出会いがきっかけとなり、またどこかで皆様をお目にかかる事を心より楽しみにしております。

5. 参加者の对外発信（抜粋）

赴日青年交流访问团五天四晚的行程紧锣密鼓，与日本政商各界的交流全程996模式，忙碌又充实。

外务省一路绿灯式的协调对接，石川县知事不遗余力地介绍当地发展情况，让我们对日本各方面有了更多的认识与了解。去年习近平主席在中日友好交流大会上指出，要加强中日人文交流。此行，我们不仅深切感受到日本文化在城市发展&日常生活中的各种体现，日本经济发展的积淀和复苏，也跟同行的青年企业家们一起交流探讨，学习到很多文旅发展新的理念，感慨于中日两国在历经千年的交往中的角色变迁。

合作才能共赢，也希望有更多日本友人来中国，通过文旅体验感受中国文化的当代表达。

閉じる



18分前

应日本青年会议所(简称“日本JC”)邀请，中国青年企业家商务考察团赴日访问，拜会了日本外务省、经济产业省、石川县、野野市市等政府部门，访问了日本JC、日中友好会馆、日本商工会所、日中经济协会等机构和企业，参加了“瓷上丝路”中日青年文明对话会、中日青年企业家发展合作主题对话会、日本JC·中国友好交流40周年纪念典礼等活动。

閉じる



3時間前 港区・明治記念館

日本への青年交流訪問団の4泊5日の行程は非常に忙しく、日々が充実していました。日本の政治やビジネス界との交流は、全てが“996モード”で進行し、忙しいながらも有意義な時間でした。

外務省のスムーズな調整と連携により、石川県知事は地元の発展状況を惜しみなく紹介してくれました。そのおかげで、日本のさまざまな面についてより深く理解することができました。

昨年、習近平主席は中日友好交流大会で中日間の人文交流を強化すべきだと指摘しました。この訪問では、日本文化が都市の発展や日常生活の中でどのように体现されているかを深く感じました。また、日本の経済発展の積み重ねと復興について、同行した若手企業家たちと意見交換し、観

日本青年会議所（日本JC）の招待を受け、中国青年企業家ビジネス視察団は日本を訪問し、日本外務省、経済産業省、石川県、野々市などの政府機関を訪問しました。また、日本JC、日中友好会館、日本商工会議所、日中経済協会などの機関や企業を訪れました。さらに、「磁器上のシルクロード」文化交流会、「中日青年企業家の発展協力に関するテーマ対話会」、「日本JC・中国国際青年交流センター40周年式典」などのイベントにも参加しました。

光と文化の新しい発展理念を学びました。中日両国が千年にわたる交流の中で果たしてきた役割の変遷に感慨を覚えました。

協力こそが共に勝利を収める鍵であり、もっと多くの日本の友人が中国を訪れ、文化と観光を通じて中国文化の現代的な表現を体験してほしいと願っています。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表

<p>【訪日中の学び】</p> <p>日本における企業の持続可能な発展に関する考え方に、多くの新たなインスピレーションを受けました。企業訪問で環境に配慮した生産、資源の循環利用、米茶や米菓、現代農業の田植えや収穫機器などの高品質な製品とそのパッケージングの革新に触れ、企業の発展と環境保護は対立するものではなく、むしろ相互に補完し合えるものであることを再認識しました。</p> <p>【テーマに関する訪日中の発表】</p> <p>訪問期間中、私は多くの学びを得ました。特に、日本企業の「匠の精神」に対する極致の追求には感動を覚えました。加賀木材加工工場を見学した際、職人たちが木材の研磨に対して持つ真摯な姿勢と細部へのこだわりを目の当たりにしました。すべての工程、すべてのディテールが完璧を求めて磨かれ、最良の製品を作り上げるという姿勢には、品質への不変のこだわりが感じられ、私たちにとって学びの源となりました。</p> <p>【アクション・プラン】</p> <p>中国に帰国後、私たちの専門分野である園林景観や現代有機農業の分野で、学んだ理念や考え方を実践に移し、また中日間の交流と協力を積極的に推進していきたいと考えています。</p>	<p>【訪日中の学び】</p> <p>日本の文化と礼儀には、挨拶や食事、社交、公共の場での振る舞いにおいて細やかな配慮が求められ、特に名刺交換や箸の使い方、贈り物の包装、プライバシーの尊重、公共の場での秩序や環境保護など、日常生活における礼儀作法が重要であり、これらの習慣を理解し実践することで、より良い人間関係を築くことができることを学びました。</p> <p>【テーマに関する訪日中の発表】</p> <p>視察を通じて、中日両国の企業間には多くの協力の機会があることを感じました。特に、グリーン経済や技術革新といった分野での協力の可能性が大きいです。日本企業の経験、例えばブランド構築や精細化管理などは、私たちが学ぶべき点が多いと感じました。</p> <p>【アクション・プラン】</p> <p>日本を訪れた後、多くのインスピレーションを受け、新たな計画を立てました。まず、管理モデルに関しては、日本のリーン生産方式を導入し、企業のプロセスを再整理し、無駄を排除して効率を向上させることを目指します。イノベーションの分野では、日本の研究機関と連携を強化し、人工知能や新エネルギー材料などの最先端技術に焦点を当て、共同で研究開発プロジェクトを進め、製品の技術的価値を高める予定です。また、中日の若手企業家による定期的な交流プラットフォームを構築し、経験を共有し、リソースを統合することで、両国の企業が持つ強みを生かし、グローバル経済の舞台でより大きなエネルギーを発揮できるようにする計画です。</p>
--	--

実施団体名：イオンコンパス株式会社